隔日刊
食品新聞
発行所 食品新聞社
https://www.shokuhin.net/
大阪市北区西天満5－10－17
郵便番号 530－0047
電話 06（6361）4972㈹
東京都中央区入船1－9－8
郵便番号 104－0042
電話 03（3552）3756-4031
名古屋市中区丸の内2－10－11
リプラ丸の内6 305号
郵便番号 460－0002
電話 052（221）5391㈹
（支局）広島・福岡
© 食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
購読料 半年33,346円

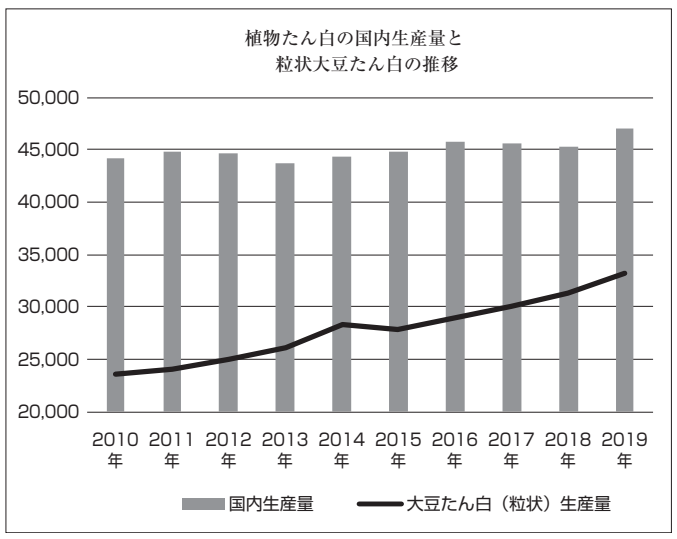
Bull-Dog
ソースはやっぱり
ブルドック

植物性たん白生産量

大豆系、年間4万t突破

代替肉などの需要拡大

日本植物蛋白食品協会がまとめた19年の植物性たん白の国内生産量は4万7千107t（前年比3・9%増）と伸長した。内訳は大豆系が4万949t（5・8%増）。2010年に協会調査となってから初めて4万tの大台を突破した。



あり、国内生産量は6千158t（7・4%減）と減少した。

消費量の指標となる植物性たん白の出荷・自社使用量は6万1千794t（0・6%増）となった。19年の伸びはわずかながらも10年連続で前年を上回っており、4年連続で6万t台を突破した。大豆系は4万876t（2・4%増）、小麦系2万918t（4・3%減）。

冷凍食品や畜肉製品向けなどの需要拡大に加え、大豆ミートをはじめとする植物性食品が注目される中で、植物性たん白の消費拡大につながっている。従来の加工適性に加え、健康志向の高まりやサステナブルなたん白資源として、植物性たん白の価値が見直され、加工ユーザーからの期待も高まっている。

設備増強相次ぐ 大豆素材メーカー

特に大豆系では、粒状大豆の生産量がこの10年間で1・4倍に増加。国内供給量はフルキャパの状態が続いてきた。こうした中で、不二製油は24億円を投じて千葉工場内に大豆蛋白の新工場（年間生産量9千t規模）を建設。今夏にも稼働を開始する予定。昭和産業も鹿島工場の蛋白設備を増強し、今後のさらなる需要拡大につなげていく構えだ。

大豆ミートなど新たな分野の広がりに加え、高齢者のフレイル対策などたん白摂取の重要性が増しており、健康とおいしさを支える食品素材として植物性たん白の可能性は広がっている。

大豆系は約8割を占める粒状大豆たん白が3万3千297t（6・1%減）、分離7千43t（5・4%増）と伸長。粉末状は濃縮609t（3・4%増）。一方、小麦系は日豪EPA等による輸入品関税削減の影響も少なく、常に商工会議所などのWebページを確認しておくことが望ましい。

支援は大きく分けて業種・業態に特化したものと全中小企業が対象のものがある。もちろん、補助金申請を行う以上、緊急時とはいえ一定基準の審査が必要だが、獲得できるのであれば申請しておきたい。

○…では、即申請をすることも多いため、企業はとが必須だ。また、経営情報を取得した後に即申請可能な体制づくりが必要だ。

○…新型コロナウイルス感染症対策として、貸付制度の緩和など国によ る売上げ減を補助する施策は今後も拡大すること が予想でき、各都道府県においても独自の支援が始まっている。こうした経済が混乱している時期にこそ、中小企業は情報をいち早くつかんでおく必要があり、受け身ではなく自ら情報を取りにいく思考が必要だ。特に、各都道府県が打ち出す支援は大々的に報道される機会がある。

三枝国際特許事務所 中小企業診断士 柚木 正人氏

価値提供の思考
～中小企業の生存戦略～
第3回 緊急事態の補助申請

申請は情報収集が重要

早い段階で準備を

これからの目標を示す事業計画にもなり、客観的視点で自社のビジネスを見つめ直す意味でも有効である。また、申請書では経営者の想いではなく、できる限り専門用語の使用を避けて第三者に分かりやすく説明することが困難な企業もあるだろう。そのような企業に向けて、Web会議や会社のPCを遠隔操作するソフトなどのライセンスを期間限定ではあるが無償で提供している企業もある。

自社において、どのような制度やコンテンツを活用できるか。こうした状況下こそ、幅広い視野を持って情報収集を行うことが望ましい。

例えば、ある都道府県は、県内に主たる事業所を有する中小企業を対象に緊急事態補助金の公募を始めた。内容は30万円までの補助金で、受付期間は4月30日。このように、「前年と当年の売上高が減少した」ことが条件にに公募は受付期間が短い。こうした準備は、補助金を得るためだけではなく、企業が現状の把握と構築など具体的な目的を立て直すための投資の諸経費とともに示すことが求められる。分かりやすく説明できる事業は「共感できる価値」を持ち、成功確率が高いと判断されるということだ。

このほか、公募の内容にもよるが、「自社の取り組みが業界の活性化につながる」という視点があると採用されやすい。

○…各種補助は、中小企業診断士などの専門家や都道府県の商工会議所へ早めに相談することをお勧めする。また、今回の新型コロナウイルスの場合、補助に取り組むには国や自治体だけではなく、「自社の取り組みが業界の活性化につながる」という視点があると採用されやすい。

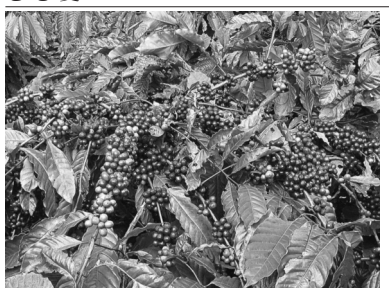
○…各種補助は、中小企業診断士などの専門家や都道府県の商工会議所へ早めに相談することをお勧めする。また、今回の新型コロナウイルスの場合、補助に取り組むには国や自治体だけではなく、「自社の取り組みが業界の活性化につながる」という視点があると採用されやすい。

次回、「SDGsの利活用②」は5月4・6日付（合併号）に掲載
※第3回は「SDGsの利活用②」掲載予定でしたが、変更し「緊急事態の補助申請」を掲載

世界のコーヒー消費量

新型コロナウイルスで「相当な減少リスク」

国際コーヒー機関が発表



特に家庭外市場で懸念

国際コーヒー機関（ICO）はこのほど、19／20年度（19年10月～20年10月）のコーヒー世界消費量は18／19年度比で0・7%増の1億6千934万袋と推定されるものの、新型コロナウイルスにより相当な減少リスクを抱えていると発表した。全日本コーヒー協会の月次レポート「Coffee Market Report」（20年3月号）によるもの。

同レポートによると、現在のところ19／20年度の需要は生産を上回る見込みだが、状況は急速に展開し、新型コロナ拡散の封じ込め措置の結果として消費の減少、特に家庭外での消費が減少する可能性があると指摘している。

供給面については、ブラジルでは通常、ロブスタの収穫は4月、アラビカの収穫は6月に開始することから、新型コロナ感染拡大で収穫作業や輸送のための労働力確保が困難となり、収穫と輸出の遅れが発生する可能性がある。

これに対して、ベトナムでは収穫をほぼ終了しているため生産に大きな影響が出る可能性は低くなっている。

コロンビアでは、コロンビアを経由する中国籍輸送コンテナ便が減少し、2月の輸出に影響を及ぼしているとの報告があがっている。また大統領令により3月25日から19日間の全国的なロックダウンが発表されたことで、収穫に従事する近隣諸国からの移民労働者の減少による影響を受ける可能性がある。

一大消費国である日本では、外出自粛によって業務用（家庭外）市場が大打撃を受けている。4月8日には、セーフティネット保証5号の指定業種に、米菓製造業（通番9）、清涼飲料製造業（10）に続いてコーヒー（11）が追加された。

セーフティネット保証5号とは、売上高等が減少している中小企業・小規模事業者の資金繰り支援措置として信用保証協会が一般保証とは別枠で融資額の80%保証する制度となる。

新社長に前鶴専務執行役員

日本製粉

前鶴氏

日本製粉は24日開催の取締役会で、前鶴俊哉取締役専務執行役員が代表取締役社長に就任する人事を決定した。就任予定日は6月26日。また、堀内俊文取締役役員（COO）に昇格する人事も決定した。近藤雅之社長は任期満了に伴い特別顧問に退く。

前鶴氏は1961年生まれの59歳。2014年に執行役員生産・技術部長に就任。生産・技術畑の要職を歴任し、20年4月からは取締役専務執行役員。

前鶴俊哉氏（まえづる・としや）83年東大農卒、同社入社。14年執行役員生産・技術部長、15年取締役執行役員生産・技術本部副本部長兼生産・技術部長、17年取締役常務執行役員生産・技術本部長兼生産・技術部長、20年取締役専務執行役員生産・技術本部長（現職）。

三菱食品本社移転

5月7日から業務開始

三菱食品は、ゴールデンウイーク明けの5月7日から新本社での業務を開始する。現在の東京・平和島の流通センタービルから、東京都文京区の文京ガーデンゲートタワー（東京メトロ・後楽園駅、都営地下鉄・春日駅直結）に移転。本社機能と営業機能を一体化したオフィス環境で、さらなる事業拡大を目指す。詳細は次の通り。

〈新住所〉〒112－8778 東京都文京区小石川一丁目1番1号 文京ガーデンゲートタワー。〈代表電話〉03－4553－5111。

逆光線

もうすぐ新元号で世の中はお祭りムード一色。オリンピックも近づく来年の今ごろは、さらに盛りあがっていることだろう。密かに発明したタイムスコープで、ちょっと未来を覗いてみようか――▼えっ、街のこの閑散ぶりは…？まだ夜8時なのにどの店もシャッターを下ろしている…「新型コロナによる緊急事態宣言にともない」って何のこと？はぁ？五輪延期だって!?そんなことあり得るのか？一体、何があった…▼日本には「ふれあい○○」という名の公共施設が1千800あまりあるという（パオロ・マッツァリーノ『反社会学講座』）。そんなふれあい大国（実態はともかく）でも、いまや「ふれあい」は禁忌となっている。震災時や五輪スローガンでも使われた、やはり日本人が大好きなフレーズ「一つになろう」もあまり聞かなくなった。一つにならず、自宅に分散することが求められている▼10年後の未来を覗いたとき、何が見えるだろう。せめて、長期休校で教育を受ける権利を侵害された若者が「これだからコロナ世代は」と蔑まれるようなことのない、公正で寛容な社会であることを願う。

きょうの業界天気図
代替肉
はれ
製配販三層が取り組みを強化しており、市販、業務用とも期待大。

きょうの主な内容
4～5 中国版
6～8 代替肉特集

これさえあれば、乾麺、めんつゆ
生産業者、卸・小売り関係者の
商品・販売戦略がまるごと解る！
この一冊に業界トレンドを集約
乾麺・めんつゆ
2020年版
乾麺市況、主要メーカー、産地取り組み
業界トレンド、つゆ市場の動向など
みなさまに役立つ情報をまとめました。
A4版：132頁
定価：1,100円

最新版登場！
主な内容
新型コロナで市場混沌
「乾麺市場展望と麺種別動向」
差別化のための生産・商品戦略
「産地、メーカー、問屋インタビュー」
全国54メーカー・組合の麺じまん
「全国名産乾麺」
2020年特別企画
「乾麺なんでも図鑑～日本一の○○麺大集合!～」
全国各地区の麺業者を一挙紹介
「日本列島乾麺めぐり」「手延べ麺産地展望」
内食化が追い風に。白だしは安定成長
「つゆ市場展望」「主要メーカー近況」
食品新聞社 詳細お問い合わせ・お申込み 大阪本社 大阪市北区西天満5-10-17 TEL 06-6361-4972 https://www.shokuhin.net/